

# 信長の台所 歴史検定 津島の達人

## (ジュニア版 歴史検定)

### 平成26年版【問題】



【1】次の写真は、かつて津島神社にまつられていた天王です。下の中から、記号で答えなさい。

【ヒント 5津島神社と祭り】

- ア 牛頭天王                      イ 津島天王  
ウ 尾張天王                      エ 四天王

【2】尾張地方で弥生時代につくられ、溝に囲まれた四角形の墓の名前を記号で答えなさい。

【ヒント 1大昔の世の中】

- ア 方形周溝墓                      イ 方墳                      ウ 甕棺                      エ 墳丘墓

【3】邪馬台国のライバルで濃尾平野にあったかもしれないと考えられる国の名前について記号で答えなさい。

【ヒント 1大昔の世の中】

- ア 投馬国                      イ 伊都国                      ウ 末蘆国                      エ 狗奴国

【4】『海道記』では、京都から鎌倉へ向かう道中、津島に渡し舟がありました。これを何と言いましたか。記号で答えなさい。【ヒント 2武士の世の中】

- ア 葛城の渡し                      イ 熱田の渡し                      ウ 津島の渡し                      エ 桑名の渡し

【5】右の写真は、津島市にある弥生時代の遺跡から発見されたものです。この名前を記号で選びなさい。

【ヒント 1大昔の世の中】

- ア 土錘                      イ 埴輪                      ウ 木簡                      エ パレススタイルの土器



【6】室町時代前期の津島に関する古文書『信濃宮伝』の「信濃宮」とは、誰

のことですか。記号で選びなさい。

【ヒント2 武士の世の中】

ア <sup>むねよししんのう</sup>宗良親王 イ <sup>ゆきよししんのう</sup>尹良親王 ウ <sup>よしたかぎみ</sup>良王君 エ <sup>ごだいごてんのう</sup>後醍醐天皇

【7】室町時代に津島の政治経済を支えた津島五ヶ村のうち、正しい場所はどこですか。記号で選びなさい。

【ヒント2 武士の世の中】

ア <sup>ひるま</sup>蛭間 イ <sup>あたご</sup>愛宕 ウ <sup>いかだば</sup>筏場 エ <sup>かもり</sup>神守

【8】右の資料は、津島神社が、伊勢神宮や熱田神宮などと並ぶ尾張有数の大社であったことを示すものです。この資料の名前は何ですか。記号で選びなさい。



【ヒント 1 大昔の世の中】

ア 『<sup>わみやうしやう</sup>和名抄』  
イ 『<sup>おわりちめいこう</sup>尾張地名考』  
ウ 『<sup>おわりのくにぐんしひやくしやうらのげぶみ</sup>尾張国郡司百姓等解文』  
エ 『<sup>ななつでらいっききやう</sup>七寺一切経』

【9】『<sup>しんちやうこうき</sup>信長公記』には、津島で織田信長が天人の衣装を着たという記述があります。その時、信長は天人の衣装で何をしたか、記号で選びなさい。

【ヒント 3 天下統一の世の中】

ア <sup>てっぽう</sup>鉄砲撃ち イ 女踊り ウ すもう エ <sup>こうわかまい</sup>幸若舞

【10】加藤清正の少年時代の出来事をもとにしたお祭りが、津島の<sup>かみがわら</sup>上河原町でも行われています。さて、このお祭りの名前は何というのでしょうか。記号で答えなさい。

【ヒント 5 津島神社と祭り】

ア 花祭り イ 麦祭り ウ 鬼祭り エ 藤まつり

【11】桶狭間の戦いで、今川義元に対し「一番槍」の手柄を立てた津島衆は誰でしょうか。記号で選びなさい。

【ヒント 3 天下統一の世の中】

ア <sup>とらのまけ</sup>加藤虎之助 イ <sup>いちまつ</sup>福島市松 ウ 服部小平太 エ 毛利新助

【12】津島衆で伊勢松坂の大名となった服部小平太の菩提寺（冥福をお祈りするお寺）を記号で選びなさい。 【ヒント 3天下統一の世の中】

ア 不動院 イ 常楽禅寺 ウ 興禅寺 エ 雲居寺

【13】次の津島の地名の読みがなを書きなさい。 【ヒント 6神守・神島田の村々】

ア 大木 イ 鹿伏兎

【14】織田信長の弟・信興が、一向一揆との戦いで切腹した城の名前を選びなさい。 【ヒント 3天下統一の世の中】

ア 赤目城 イ 小木江城 ウ 蟹江城 エ 鯛浦城

【15】津島・観音坊から森山（あま市）までの街道の名前を書きなさい。

【ヒント 4江戸幕府・尾張藩の世の中】

【16】江戸時代、津島を代表して、養老焼を作った陶芸家の名前を記号で答えなさい。 【ヒント 4江戸幕府・尾張藩の世の中】

ア 加藤春岱 イ 加藤唐九郎 ウ 大橋秋二 エ 大橋武左衛門



【17】左の本は石橋庵真酔が文化11年に  
かいた滑稽本です。本の名前を書きなさい。  
この本はどの街道を歩いていますか。街道  
の名前を書きなさい。

【ヒント 4江戸幕府・尾張藩の世の中】

【18】津島上街道と下街道のはじまりである橋詰三叉路にあるものを選びなさい。 【ヒント 4江戸幕府・尾張藩の世の中】

ア 石道標 イ 鳥居 ウ 常夜灯 エ 地図



【19】明治33年に開通した「弥富」～「一宮」の鉄道駅は九つありましたが、次の中でその駅にあたるものを記号で選びなさい。【ヒント 7新しい世の中】

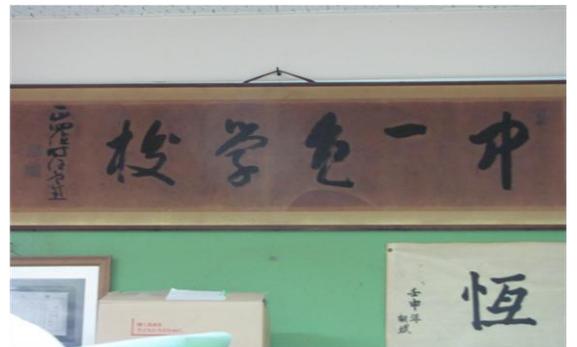
- ア 刈安賀 かりやすか    イ 須ヶ口 すかぐち    ウ 丸渚 まるぼち    エ 二子 ふたご

【20】明治20年、海東郡・海西郡では3校つくられた尋常小学校を卒業してから進学する学校の名前を記号で選びなさい。【ヒント 7新しい世の中】

- ア 国民学校    イ 高等小学校  
ウ 青年学校    エ 師範学校

【21】明治になって寺子屋のかわりに、愛知県や岐阜県で一村一校設けた学校の名前について記号で答えなさい。

【ヒント 7新しい世の中】



- ア 郷学校 ごうがっこう    イ 尋常学校 じんじょう    ウ 義校 ぎこう    エ 国民学校 こくみん

【22】津島下街道には、熱田から佐屋へ向かう道と津島へ向かう道が分かれる「追分」がある。この追分がある地名を何というか、記号で選びなさい。

【ヒント 4江戸幕府・尾張藩の世の中】

- ア 今市場 いまいちば    イ 日置 へき    ウ 埋田 うめだ    エ 根高 ねだか

【23】この地方の方言で「やっとかめ」は、どんな意味ですか。記号で選びなさい。【ヒント 9文化財と名産】

- ア 八匹のカメ    イ やっとできたね  
ウ いそがしい    エ 久しぶり

【24】次に挙げる津島の文化財の中で、県の無形民俗文化財に指定されているものは何か。記号で答えなさい。【ヒント 5津島神社と祭り】

- ア くつわ踊り    イ 鬼祭り    ウ 藤まつり    エ 花祭り

【25】尾張津島秋まつりで、山車の前方を持ち上げて回転させることを何と言いますか。記号で答えなさい。【ヒント 5津島神社と祭り】

- ア 車転がし    イ 車回し    ウ 車回転    エ 車切 しゃぎり